



校 友

Vol.39 平成 26 年 10 月 15 日

松商学園高等学校校友会

松本市県 3 - 6 - 1

TEL 0263 - 34 - 2724 FAX 0263 - 34 - 0107



改装後の新玄関

維持年会費の納入にご協力をお願いします

校友のみなさま、日頃『維持年会費』の納入につきましては、深いご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、学校法人松商学園は本年で創立116年となり、松商学園高等学校校友会も大正10年に発足し、会則第1条にある様に**会員相互の親睦と団結を図るとともに、母校経営の母体としての使命を念頭に学園の発展に寄与**の理念のもと、校友会の各々の立場の中で活動が引き継がれて参りました。その経過の中でも、昨今ではあらゆる世界の様々な分野においても全く想像できない程に全てが、激動・激変の状況下であります。

校友会も**母校経営の母体としての使命**の部分において年毎に使命感の温度差が顕著になってまいりました。ここで、校友会員一同の結束をより強固に再生するには、皆様方から、校友会仲間の皆さんへお声掛け等のさらなるご支援が重要となり、ご協力とご指導をお願いする次第でございます。

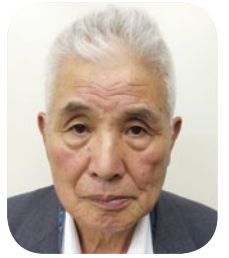
主 な 内 容

- | | | | |
|----------------------|-----|--------------------------|-----|
| ◆ ごあいさつ..... | 2頁 | ◆ 25年度入会金(終身会費)納入者名簿 ... | 13頁 |
| ◆ 学校の紹介..... | 4頁 | ◆ 25年度維持年会費納入者名簿 | 15頁 |
| ◆ 清水が丘短信..... | 8頁 | ◆ 26年 総会報告 | 16頁 |
| ◆ 25年度卒業生進路状況 | 9頁 | ◆ 卒業30周年記念式典を終えて | 18頁 |
| ◆ 入試情報..... | 11頁 | ◆ 校友ゴルフ大会..... | 20頁 |
| ◆ 歴史栄光室への新たな寄贈品..... | 12頁 | | |

新会長あいさつ

松商学園高等学校校友会

会長 久保田孝次郎



花村会長の突然の辞任により予定外のことで3名の副会長の内、一番年長の私が残任期間1年を務めさせて頂きます。何分にもその様な器で無く、無力な私ではありますが、役員はじめ校友の皆様のご協力とご指導宜しくお願い致します。

本校の校友会は他校の校友会とは大きな違いがあります。戦前迄は片倉財閥が経営の一角をになって頂いてきましたが、終戦後財閥解体により経営から手を引かれました。当時の役員の皆様は大変苦慮され県立に移管も考えられましたが、京浜校友会の皆様は元氣よく、資金を集め母校へ運んだお陰で経営母体が校友会になった経緯であります。

野口金一郎初代会長から花村会長まで10名を数え皆立派な方々でありました。

その経営母体の役員の改選期が来春に迫っております。母校の為に経営に参画してみたい方がおりましたら、ぜひ事務局迄連絡頂きたいと思っております。

長い歴史と伝統の本校も今年度113回目の卒業生530名を送り出し、116回目の新入生537名

を迎えることが出来、県内一のマンモス高校になっております。

私は53回卒業で400余名卒業しましたが、大学への進学は1割といなく共学とは言え女性はやはり1割はいなかったと思います。現在では女性が過半数を超え就職する生徒は1割にも満たない状態です。卒業生も大正生まれはごく少なく昭和、平成生まれで占める様になりました。しかし戦前生まれと戦後生まれ、昭和生まれと平成生まれでは時代と共によりだいたい考え方が変わってきていると思います。どの年代に合わせて校友会を運営していくか頭の痛い問題です。昨年迄は卒業生全員に会報を送付しておりましたが、会の財政も厳しくなっておりますので、今年より校友会入会金(前年度迄は終身会費)又は維持会費を納入して頂いた皆様の方に会報はお送らせて頂きます。母校の繁栄を祈る気持ちは皆同じだと思えます。学校当局とも連絡を密にして、又多くの校友の皆様のご意見を聞きよりよい校友会を築いて行きたいと思っておりますので遠慮ないご意見をお聞かせ下さい。

あいさつ

松商学園高等学校

校長 百瀬康雄



この夏休みに一箇月かけて、本館前庭の整備事業が行われました。きれいに舗装した駐車場には白い区画線が引かれ、玄関前のロータリーは以前からの敷石を並べ直して整備し、車も人も通りやすくなりました。この敷石は昭和39年に廃止された路面電車、松本電鉄浅間線の線路に使われていた石なのだそうです。毎朝、校用技師の皆さんが水を打ってくれる石段を上り、清々しい気持ちで玄関をくぐって登校しています。

今年4月から校長を務めております百瀬でございます。輝かしい歴史と伝統を持つ松商学園に勤務することになり、大変光栄に思っています。どこまでできるかわかりませんが、学校のために誠心誠意尽くしたいと考えておりますので、よろしく願います。

校友会はじめ同窓の皆様には大変お世話になっております。今年4月以降だけでも、野球屋内練習場の竣工式、京浜校友会、南信支部、各年次の還暦会、剣道部百年、柔道部九十年などでは、皆様の母校への熱い想いを肌で感じる機会と

なりました。日頃の物心両面からのご支援に改めて感謝申し上げます。

校歌に「邁進進取を誇となして」とある通り、生徒が物事に一所懸命取り組みるところに本校の良さがあり、私たち教職員はそれを支え励ましていきたいと考えています。今後変わらぬご支援をお願い申し上げます。





全盛期の松商復活を願って

学校法人松商学園

理事長 藤 原 一 二

吾が松商学園高等学校は、創立以来、自主独立・文武両道を唱え、雪を積み重ね、今日創立116年の伝統を重ねて参りました。文武両道とは、部活動の前に松商生であると言う事であり、まず学びの分野での復活がなければ私学の雄としての回復は出来ないと考えております。

戦前の吾が松商は、東大・京大・一橋大学と多くの卒業生が実績を残しております。

私はまず実績回復のためには、家庭のご協力が重要であり、朝夕の食事をはじめとする基礎づくりが必要と考えております。そして、学力テストについては、結果を公表すべきでないと言う節があります。運動会でも、等級を避ける学校もあると聞きましたが、この社会から競争意識がなくなったからグローバル社会に打ち勝つ松商生は育たないと思います。従いまして、まず、戦前の松商・松中時代の再現を図る必要があります。即ち、学びの分野で復活がなければ、松商の復活はないと考えます。

校内競争力を促し、改革レベルアップを図る事。進学コースに国立コース、有名私立大コースプロジェクト研

究を設け、オープン教育の伝統を生かし、将来の松商のため教育の機会を提供することに努めなくてはならないと考えております。

近時、少子化が急速に進む中、野球部をはじめ運動部は元氣を取り戻しつつあります。これからも校友、PTA（父母会）との連携を図り、文字通り松商スポーツ黄金時代復活のため、設備を整えることが出来ました。幸い、少子化の中、松商の受験希望者は伸びております。今後の課題としてAO入試等、方法の改善により活気ある松商育成に更なる努力を致します。

120年、150年、200年に向かって邁進進取の精神で頑張つて参る所存であります。

又、松商学園は一つを合言葉に、松商学園高等学校・松本大学・松商短期大学部・大学院・そして秀峰中等教育学校により運営を致しております。事はご高承の通りです。これからも、活気ある学園を目指して参ります。

終わりに、校友の皆さんは何卒学園発展のため、更なるご支援・ご協力をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

《速報》

第127回北信越地区 高等学校野球長野県大会 9年振り優勝旗持ち帰る



学校の紹介

平成26年度商業科の取り組み

信州松本の魅力を商品化

商業科では、地域経済・地域産業の問題点や課題、地域の魅力を理解し、地域の担い手としての自覚と誇りを持つてもらいたいとの思いから、平成21年度より、「商品開発」に関する授業を行ってきました。新教育課程では、商業科目に新たに「商品開発」が新設されましたが、本校においては10年以上全国に先駆けて授業に取り入れてき

ました。

昨年度には、本校の卒業生の協力の下、いくつかの商品を発表することができました。そのうちの一つで、本校卒業生が経営される蕎麦処「樽木野」と共同開発した「ロイヤル蕎麦茶アイス」は、第1回商業高校フードグランプリ2013において、特別賞となる審査員MVP賞を受賞し、全国大会入賞を果たすことができました。

また、本校卒業生経営の安曇野の和洋菓子店「丸山菓子舗」と共同開発した「ティラミソ」「城下町和敷流」は、高校生合同販売として、ながの東急で開催された「ではーとゆにっと」内で販売され、マスコミ各社からも取材をうけるなど、大変な評判を頂きました。今年度も、松本広域圏の特産品をつかった「松本手毬おやき」を開発し、販売実習終了後も各方面から問い合わせが殺到するなど、評価を頂いています。

「信州松本の魅力を全国につたえる。」その思いのもと、昨年度より商業科生徒およびビジネス情報技術部（旧珠算部）部員による県外での販売実習を企画してきました。昨年度は、はじめて県外パートで本校開発商品の販売を目的に、名古屋松坂屋にて



販売実習を行いました。また、トヨタの関連企業であるアイシン電気の信州フェアへの出店を行いました。更に今年度は、松本駅構内での販売実習が実現し、また、夏には「第2回ではーとゆにっと」への参加、エアポートウォークアピタ名古屋空港店での松本手毬の実演および販売実習を行うことができました。

県外での販売実習では、温かい声をかけられることが多く、信州松本の魅力を伝えると同時に、松商学園の知名度の高さに、生徒自身が逆に感動する場面も見られました。

本校の販売実習および商品開発は、学校内の授業や課外活動だけでなく、本校卒業生の協力があつてこそ実現しています。今後は、県内の観光地や、東京や大阪などの大都市への販売実習を計画していきたいと考えています。





校友

運動部

陸上競技部

◆日本ユース陸上競技選手権大会

男子2000m全国5位入賞

松商学園高校陸上競技部の樋口一馬（1年）は、2014年10月3日（5日）に愛知県瑞穂公園陸上競技場で開催された第8回日本ユース陸上競技選手権大会で2000m5位入賞を果たしました。

出場前の出場者ランキングは下から2番目の記録で、入賞は厳しい状況にありましたが、力は均衡しており、大会当日に自分の走りができれば入賞の可能性もあり、最後まで諦めない姿勢を貫いた結果が好成績につながったと思います。

予選は、2組2着で決勝を走る8人の選手の中では7番目のタイム。予選を通過した時点で表彰台は決まっていたため、スタートから思い切った走りをするように臨んだ決勝で見事、全国5位という結果をつかみました。

中学時代は県の上位入賞を果たすが目立った選手ではなく、本校入学直後より急激に記録が伸び、県高校総体、北信越高校総体と勝ち進み全国高校総体まで出場するほどになり、期待を持てる選手に成長しましたが、まさか入学して半年足らずで全国入賞まで達成するに至るとは誰もが想像しておらず、周囲の陸上競技関係者も驚きを隠せない活躍ぶりです。



ここ7年連続で全国大会「インターハイ、日本ジュニア・ユース選手権、国民体育大会」へ出場しているが全国大会での入賞は平成11年全国高校総体800m以来の快挙となりました。

また、ここ3年間では、長野県高校記録も更新する選手も育ち、今後の陸上競技部の活躍も大いに期待しているところだ。

【長野県高校記録】

◎男子4×100mリレー 41秒06

2012年7月29日

藤森未知也・樋口克治・的場亮太・

宮澤裕輝（全国高校総体）

◎男子砲丸投【6.0kg】 14m61cm

2013年5月25日

飯田謙治（長野県高校総体）

◎女子1000m 12秒03

2014年6月21日

モラード華（北信越高校総体）

◎男子4×200mリレー 1分31秒21

2014年8月3日

成澤稜・斉藤巧・三宅浩生・樋口一

馬（安曇野記録会）

男子 ユース		決勝		記録		NR20.03	
200m				+0.9		JN20.70	
1	105	勝瀬	健大・97	大	阪	咲くやこの花	21.30
2	1108	高松	祐孝・97	北	海	道栄高	21.39
3	389	小澤	優太・97	千	葉	南高	21.46
4	1426	塩山	健一・97	防	府	高	21.77
5	1065	樋口	一馬・99	野	松	商学園高	21.88
6	14	松下	優太・97	松	川	高	21.89
7	459	明石	凌輝・97	市	立	船橋高	21.91
8	313	大崎	慎平・97	名	城	大附高	22.26

テニス部

◆テニス全日本ジュニア選手権

ベスト8に輝いた市川・中川ペア

8月9（17日）、大阪市鶴見区にある全日本ジュニア選手権が開催され、市川雄大・中川雅之組（ともに2年）が、男子ダブルス18歳以下の部

（有）グリム 竹内 久二 （67 回卒） 0263-46-3111	（株）大月酒店 大月 吉史 （57 回卒） 0263-28-8500	田中スチール工業（株） 田中 嘉隆 （58 回卒） 0263-25-9610	（株）丸谷工業 丸谷 義一 （60 回卒） 0263-25-4008
元禄 吉田屋 内山 美奈子 （88 回卒） 0263-62-2907	三平堂商店 坪田 洋治 （61 回卒） 0263-64-3011	（有）サンユー製作所 百瀬 俊雄 （54 回卒） 0266-28-6563	大沢会計事務所 大沢 利充 （67 回卒） 0263-34-1445
（有）会田醤油醸造店 滝沢 善長 （65 回卒） 0263-64-2024	（株）長印エクスプレス 山田 範行 （67 回卒） 0263-57-6668	（株）草田組 草田 耕一郎 （65 回卒） 0263-64-2168	（株）アイシンク 赤羽 勝巳 （82 回卒） 0263-25-2130



でベスト8進出を果たしました。海外に拠点を置いて活動している選手も出場するレベルが高い同大会でのベスト8は、テニス部史上初。準々決勝も第2セットはタイブレークに持ち込み、10-12の大接戦の末に敗れはしたものの優勝候補との好試合に会場を大いに沸かせました。市川君は「全国でも通用することが分かって良かった。一緒に練習をしている仲間には強い選手が多く、2年生を中心に良い雰囲気練習ができています」と話しました。新

チームから主将を務める中川君は「対戦した相手は強かったが、いつも通り戦えた。秋から選抜大会（団体戦）の予選が始まるが、日本一を目指して練習していきたい」と力強く話しました。

テニス部は女子も団体戦のインターハイ県予選を25連覇中。1年生の新戦力にも期待ができ、顧問の小林正則教諭は「今年の男子はレベルの高い選手が多く、また層が厚く互いに切磋琢磨して練習ができる良い環境。女子の1年生も成長著しく、この数年の中でも特に期待ができる年。今回のベスト8を取ったことで、部員たちのモチベーションも上がっているの、全国上位を目指してしっかり練習していきたい」と期待を寄せています。

◆ スキー同好会 世界大会で大活躍

松商学園高校スキー同好会の前田知沙樹さん（1年）は、2014年7月28日～8月4日にイタリア・トリノで開催されたグラススキーの世界大会「FISジュニア選手権」で、3種目優勝・1種目準優勝を果たしました。日本人選手では初めて。また荻原和（なぎ）さん（1年）は8月19、20日にオーストラリア・ペリシャで開かれたコンチネンタルカップのフリースタイルスキー・モーグルでオーストラリアのオリンピック選手を上回る一般8位、同ジュニアの部で2位に輝く素晴らしい成績を残しました。

◆ Jrグラススキー世界最強 前田知沙樹さん



グラススキーは、芝生の斜面を専用の板で滑る競技。前田さんは、回転、スパー大回転、スパーコンビで優勝した。昨年の大会でも大回転で優勝しており、2年続けての快挙です。

前田さんは3歳からスキーを始め、シーズンオフのトレーニングとしてグラススキーに取り組んでいます。所属するスキーチームのコーチが世界大会に出ていたことから、大会出場を意識して練習するようになったとのこと。

前田さんは「4種目優勝が目標だったが、1日目の大回転で失敗してしまった。しかし、2日目から気持ち切り替え、練習通り滑れた。特にコンビの回転では納得のいくタイムが出た」と力強く話してくれました。

また、8月22～24日に山梨県都留市で開いたジャパンジュニアグラススキー大会でも大回転と回転を制し、文部科学大臣賞を受けました。普段は校内の総合トレーニングセンターでウェイトリフティングにも励み、土・日曜日は斑尾高原スキー場（飯山市）などで練習しています。冬季は通常のスキー大会に出場予定で「来年の世界選手権は頂点を目指したい。また将来はスキーでオリンピック出場を目指している」と意欲を見せています。

◆ モーグルの上村愛子さんの 後継者 荻原和さん



荻原さんは、全日本スキー連盟・長野県スキー連盟の強化指定選手として学校と白馬を行き来しながら練習に励んでいます。



柔道部

◆90年の伝統を祝う

松商学園柔道部OB会

白田中（佐久市）3年だった昨年、USセレクション（米国）に初出場し予選を勝ち抜き15位。今後の活躍に期待がかかります。

現在、全日本スキー連盟のナショナルジュニア選手に登録されていて、「12月のUSセレクションで決勝に進むとナショナルチームの選手に指定されるので、まずはそれを目指して上位を狙いたい。将来は、モーグルの楽しさをもっと多くの人に知ってもらうことと、オリンピックで世界の頂点を取ることが目標」と力強く話しています。



劍道部

◆剣道部創部100年記念

事業報告

松商学園柔道部OB会は、平成26年10月4日市内のホテルモンターニュ松本において、創部90周年記念式典と記念祝賀会を開催しました。

柔道部は、大正13年4月に14名の部員により創部され、多くの先輩達により90年の伝統を築き上げてきました。式典には、来賓・OB・OG・保護者・現役高校生ら総勢約90名が参加し、久し振りの再会を喜びながら、長い伝統の節目を祝いました。

そして来たる創部100周年での再会を約束し、お開きとなりました。

▲対抗戦前に参加者全員で今井五介翁の像に拝礼。



▲松本市副市長 坪田明男先輩の音頭で校歌斉唱

松商剣道部は明治43年撃剣部として創部し大正5年に剣道部に改称されて以来、終戦まで続き戦後GHQの指令で昭和27年まで武道禁止令があり、29年に正式に復活をした歴史があります。そして本年9月20日に学校法人松商学園藤原一二理事長、同小宮山淳学園長、久保田孝次郎校友会長はじめ多くの来賓の皆様、保護者、剣友会員、現役の部員等120名参加で盛大に式典、祝賀会が出来ました。

又記念事業の一つとして理事長杯、学園長杯を頂き、松本秀峰中等教育学校剣道部との対抗戦があり、この一戦を年一回継続することを決めております。学校、両校剣道部への支援行爲も事業の一つとして全うすることが出来ました。京浜校友会矢口嘉通会長から



松商祭

心温まる品と祝電が届き、松商の太
ささと深さに感謝であります。祝賀会
の中で全員が松本市副市長の坪田明
男先輩の音頭で校歌斉唱があり、その
児童と雰囲気感涙した先輩もおられ
たことを記述して報告いたします。あ
がとうございました。

創部100年記念事業実行委員長

創部100年記念事業実行委員長

小林 繁男

生徒の声

第67回松商祭が校友のみなさまからの数多くのご支援をいただき、8月29日(金)～31日(日)に開催されました。今年度は「BEAT」をテーマに、全校生徒1650人、一人一人



の鼓動が集まり、地域の方々を巻き込む大きな鼓動となるようにという思いで、準備を行いました。初めての試みとなる、校友の方々に綿菓子の出店をいただき、さらには、校友の方々と現役生徒会有志により、30年前の応援練習を再現することができました。一般公開では、そのエールにも後押しされ、4800人のお客さんに来校いただき、最高の盛り上がりとなりました。生徒達もそれぞれの思いを集結し、友情を深め、松商生としての絆と誇りを強く心に刻み込むことができ、とても充実した松商祭となりました。

来年度も校友や地域の方々にご支援いただき、伝統と創造の「松商祭」を開催していきたいと考えております。今後ともよろしくお願いします。



OBの声

今年の学園祭において校友会のPRを兼ねてステージをお借りし、生徒会の協力の下、先輩方の応援団とのコラボ披露などをやらせて頂きました。少しずつですが校友会の活動を多くの皆さまに知って頂けるよう今後も、女性部、青年部で校友会のため頑張りたいと思っております。



清水が丘短大

全国大会出場者に 特活奨励金を贈呈

松商学園高等学校校友会の事業の一環として、母校のクラブ活動で各種全国大会に出場するクラブに対し中平副会長より特活奨励金を贈呈しました。

①平成26年3月28日に「平成26年度全国選抜大会」に出場した部活。
贈呈先…テニス部・柔道部・卓球部・空手道部・バドミントン部の5クラブ選手57名と引率教諭

②平成26年7月7日に「平成26年度全国高校総合体育大会」に出場した部活。
贈呈先…柔道部・テニス部・卓球部・空手道部・ソフトテニス部・バドミントン部・陸上競技部・ウエイトリフティング部・なぎなた部・水泳部・弓道部・スキー同好会の12クラブ選手82名と引率教諭

③平成26年7月7日に「全国高校総合文化祭」に出場した部活。
贈呈先…放送部・商業科(簿記)・棋道部の3クラブ部員20名と引率教諭

④平成26年7月7日に「全国ダンスドリル選手権大会」に出場した部活。
贈呈先…トワリングバトン部選手21名と引率教諭

最後にまとめとして一言、本年度も昨年に引き続き、文武両道に大きく活躍した年でありました。





松商学園高等学校

平成25年度卒業生進路状況

全体の受験者数

平成25年度卒業生は前年に定員割れになったため、この年は定員を80名上回り卒業生530名であった。その中で485名(91.5%)が進路実現し卒業した。

国公立・難関私大合格者について

選抜進学コースは、特別進学コースとほぼ同一カリキュラム(0時限から7時限までの授業形態を工夫しての授業)で卒業生も4年目になり、国公立・難関私立大学への合格者数が毎年増えてきていたが、平成24年度は減り25年度は増加に転じた。国公立大学への合格者数は、平成25年度は19校(H22 19校、H23 37校、H24 16校)となった。また、全国の4割以上の受験生を集めている難関私立21大学への合格は53校(H22 79校、H23 94校、H24 66校)と総数では前年より減少してしまった。

両コースともにハイレベルな授業・大手予備校講師による特別講義・メンタルトレーニング等の取り組みを一緒に行い切磋琢磨するなどの相乗効果がある。平成26年度は生徒数も598名と多いので果敢にチャレンジし、多くの国公立大学・難関私立大学に合格す

ることを期待したい。

平成25年度卒業生進路状況

進学について

進学434名(82.6%)であった。進学者434名の内訳は大学237名(45%)、短大83名(16%)、専修・専門学校114名(22%)であった。

大学では、国公立大学へ19名(現役12名、浪人7名)合格した。その内信州大学へは10名合格。私立大学への進学者226名(現役は、一般入試、指定校推薦入試、AO入試、一般推薦入試、部活動推薦入試など多様な入試制度を積極的に活用して合格している。また全国の受験生の4割以上が受験している難関校私立大21校(慶応大学(1)、早稲田大学(1)、明治大学(5)、青山学院大学(2)、法政大学(7)、中央大学(3)、立命館大学(5)などの合格者は53名であった。短大への進学者は83名となった。進学分野は、医療・幼児教育系への進学をはじめ多岐にわたっている。専門学校への進学者は、114名である。合格校は多様だが、医療系31名・美容系27名、公務員系16名で、多くの者が資格を取得できるコースに進んでいる。

就職について

就職希望者43名(8.1%)全員が就職できている。就職決定率100%であった。

本校では、1年次から計画的に職業適性検査、職業講話、キャリア教育、会社見学などを実施し、職業意識を高め自己理解の深化に努めてきている。厳しい就職雇用状況の中、社会で必要とされ、生きがいを感じて人生を送れるようにと願い指導している。昨年度の就職希望者43名(公務員希望者21名(4%))は、早めに準備・試験対策・会社訪問などを行い採用の内定を受けた。就職先は、長野県警察(4)、自衛隊(3)、松本広域消防、キッセイ薬品工業、J.R貨物、厚生連の病院(佐久総合・北信総合)等に決まった。

進路先から見た各学科・コースの特徴

【商業科】

資格取得と部活動や学習に頑張り、推薦入試制度を利用するケースが多い。

進学86名、就職18名(104名卒業進路実現率100%)

四年制大学29名(28%)、
短大27名(26%)、

専修・専門30名(29%)、
就職18名(17%)

【主な4年制大学】

東京理科大学・明治大学・東洋大学・専修大学・松本大学・獨協大学・日本福祉大学・名古屋商科大学・神

奈川大学・玉川大学・帝京大学・大東文化大学・拓殖大学・千葉商科大学・中京大学・東海学園大学

【普通科特進コース】

センター入試試験、一般入試を受験し国公立大学、難関私立大学を目指す。

進学28名、浪人・その他15名(39名卒業進路実現率62%)

四年制大学20名(51%)、
短大1名(3%)、

専修・専門3名(8%)、
浪人15名(26%)

【主な4年制大学】

埼玉大学・信州大学・長野県看護大学・中央大学・東京薬科大学・専修大学・佐久大学・中京大学・立命館大学・龍谷大学・明治学院大学・東京経済大学・公州大学(韓国)

【普通科選抜コース】

学業と部活動の両立をはかり推薦入試、センター入試試験、一般入試を受験し国公立、難関私立を目指す。

進学26名、就職1名、浪人・その他14名(41名卒業進路実現率67%)

四年制大学21名(51%)、
短大3名(7%)、

専修・専門2名(5%)、
浪人・その他14名(34%)

【主な4年制大学】

信州大学・富山大学・山梨大学・関西学院大学(3)・立命館大学・アジア太平洋大学・日本大学・杏林大学・川大・順天堂大学・国士館大学・東京電気大学・文教大学・青山女子短大

【普通科文理進学コース】

学業と部活動を両立させ、難関大学への進学を目指す。

進学166名、就職5名、浪人・その他15名(189名卒業進路実現率90%)

四年制大学109名(59%)、
短大26名(14%)、

専修・専門31名(17%)、
浪人・その他15名(8%)

《主な4年制大学》

富山大・慶應義塾大・明治大・日本大・東洋大・専修大・南山大・東京農大・成蹊大・成城大・法政大・駒沢大・立命館大・神奈川大(2)・文教大・亜細亜大・東京電機大・帝京大・明治学院大・玉川大・武蔵大・松本大・佐久大・etc

【普通科総合進学コース】

学業と部活動の両立をはかり推薦入試、一般入試で進路実現を目指す。

進学133名、就職19名(157名卒業進路実現率97%)

四年制大学59名(38%)、
短大26名(17%)、

専修・専門48名(31%)、
19名就職(3%)、
浪人・その他5名(12%)

《主な4年制大学》

筑波大・信州大・早稲田大・青山学院大・関西学院大・専修大・駒澤大・日本大・神奈川大・松本大・大東文化大・亜細亜大・中京大・日本体育大・帝京大・関東学院大・武蔵大・

日本福祉大・共立女子大・帝京科学大・慶熙大(韓国)……etc

進路実現のための取組

日頃の学習での学力向上と部活動での人間力向上を前提に、目的を明確にした目標設定し能力を引き出す工夫と努力をしている。また、より良い進路実現を目指して、進路指導部、学年、担任、クラブ顧問、PTA(保護者対象の「進路セミナー」(3年)、「進路講演」(全体12月)、「進路講演」(2年、11月)実施が協力して各種取り組みをしている。

(1) 自己理解を深め、意識を高めるための取り組み

職業講話 6月(2学年全員) 9月(1学年全員)

進学講演会 2月(2学年全員)

12月(1学年全員)

特進講演会 4、5、10、11月(特進全学年)

進学研究会(難関大進学、国立(信大など))

就職対策講座(7月、8月)

(2) キャリア教育の推進

1年次 キャリアガイダンス 9月(1学年全員)

2年次(夏季休業・春季休業中)に希望企業でジュニア・インターンシップ(職業観育成)

3年次(就職希望者)は企業見学を実施

(3) 進路研究・ガイダンスの推進

学部・コース別模擬講義(1年)

コース別進路ガイダンス(2年)

就職・進学ガイダンス(3年生全員に対して5月実施)

学校別(大学など約80校参加して本校で実施)個別進学相談会(3年生全員・2年生の希望者 7月)

2年生徒と、その保護者に対して3月学ぶ分野別ガイダンス

大学フェアに参加(特進・文理コース)

進学準備ガイダンス(2年)

明治大学キャンパスツアー(7月)

明治大学教授による模擬授業(10月)

(4) 情報提供の充実

進路相談室インターネット20台、選択室10台、ワープロ室15台、図書館にも進路用パソコン2台を設置しインターネットを自由に活用してもらう。

進路指導室の前の廊下を利用して各種資料を提供・配布

(5) 個別相談の充実

面接対策講座(8月)

(6) センター試験対策講座・国立大個別試験対策講座・難関私立大対策特別講座

(7) 小論文対策講座・表現サポート(1・2年 年5回)

(8) 就職・公務員対策講座

(3年就職希望者に対して6・7・8月実施)

(9) 補習授業・サテライト講座開講

(通年・長期休業中実施)

大手予備校講師によるセンター試験・難関私大国立二次対策特別講座(3月・7月・11月・12月)

(10) 学年統一模試・小論文試験の充実

(3年・7月、1・2年・11月、2月実施)

全国模試(希望者対象)

3年10回、2年5回、1年3回

特別進学コースへの対応

「持てる力を可能な限り伸ばす」を目標にして

・オリエンテーション合宿(1年4月)

・補習授業、朝テストの実施

・サテライト講座(代ゼミ、河合塾、駿台の3社を導入)の開講

・メンタルトレーニングの活用

・学習量確保のための8限目授業の設定

・勉強合宿(夏季休業中)

・土曜日授業(毎週)

・模擬試験を年10回実施

・センター試験会場にてプレ模試を受験(12月実施)

・国公立2次試験対策として小論文講座を長期休業中に実施

・国公立2次試験対策(個別大学2次対策講座 1・2月)



平成27(2015)年度入学試験要項[概略]

1. 募集人員

全日制課程 普通科 370名(男女) [特別進学コース・選抜進学コース・文理進学コース・総合進学コース]
 〃 商業科 80名(男女)

2. 入試区分と日程

	推薦入学試験(特奨生含む) 【専願】	一般入学試験		
		【専願】	【併願B】	【併願A】
志願資格	中学校長が推薦する現役生	現役生および卒業生		
提出書類	① 入学志願書 ② 受験票 ③ 活動記録報告書 (普通科・商業科推薦は除く) ④ 推薦書 ⑤ 調査書 ⑥ 学習成績一覧表(中学校)	① 入学志願書 ② 受験票 ③ 調査書 ④ 学習成績一覧表(中学校)		
審査料	¥10,000(銀行振込)			
出願期間	平成27年1月13日(火) ↓ 平成27年1月15日(木) 3日間とも 10:00 ~ 15:00 県外は郵送可	平成27年2月17日(火) ↓ 平成27年2月19日(木) 県外は郵送可 3日間とも 10:00 ~ 15:00		
選 抜 日	平成27年1月22日(木)	平成27年2月24日(火)		
選抜方法	・書類審査 ・個人面接 【推薦基準有り】	・書類審査 ・学力検査(記述) 特別進学コースと選抜進学コースは、国語・数学・理科・社会・英語の5教科 上記以外の普通科各コースおよび商業科は、国語・数学・英語の3教科		
合格発表	平成27年1月29日(木) 本人および出身中学校長あてに郵送	平成27年3月4日(水) 本人および出身中学校長あてに郵送		

	【推薦合格】	【専願合格】	【併願B：専願合格】	【併願B：併願合格】	【併願A合格】
入学手続	平成27年1月29日(木) ↓ 平成27年2月5日(木)	平成27年3月4日(水) ↓ 平成27年3月10日(火)		[1次] 平成27年3月4日(水) ↓ 平成27年3月10日(火)	
				[2次] 平成27年3月20日(金) 9:00 ~ 12:00	
登 校 日	平成27年3月23日(月)	[午前] 教科書・物品購入(制服は指定日に販売店にて購入) [午後] 入学予定者オリエンテーション(保護者への説明を含む)			

3. 特別奨学生の選考

普通科推薦・商業科推薦の志願者で、次の基準を満たしている者の中から選考		
普通科	普通科特奨生(AⅠ類) 18名	国語・社会・数学・理科・英語の3年次評定合計(5段階評定)が20以上
商業科	商業科特奨生(AⅠ類) 2名	国語・社会・数学・理科・英語の3年次評定合計(5段階評定)が18以上
クラブ推薦志願者で、推薦基準と次の基準を満たしており、本校と中学校の教頭間で事前相談により確認された者の中から選考		
共通	運動部特奨生(AⅡ類) 5名	入部希望クラブの競技種目において、全国大会でトップレベルの実績
	運動部特奨生(B) 24名	入部希望クラブの競技種目において、都道府県を代表する実績

※ AⅠ類およびAⅡ類特別奨学生は、下記「4. 学校納入金一覧」のすべてを支給。B特別奨学生は、下記「4. 学校納入金一覧」のうち維持費以外を支給。

4. 学校納入金一覧

	入学時納入金 (上記2、入学手続を参照)	1年次～3年次 (年間)	計
入 学 金	¥120,000	—	¥220,000
施 設 費	¥100,000	—	
授 業 料	—	¥300,000	¥1,260,000
維 持 費	—	¥120,000	
計	¥220,000	¥420,000	¥1,480,000

※ 上記以外に、PTA会費・生徒会費・修学旅行積立金等があります。

入学時、本校に兄弟が在籍している場合、入学時納入金が半額免除となり、入学後に返金いたします。

本校生徒にも、国の「高等学校等就学支援金制度」が適用されます。

5. 学園寮

親元を離れて学ぶ生徒の皆さんが生活することができる委託寮(源智寮)があります。

入寮に関するお問い合わせは、本校事務室(電話0263-33-1210)までお願いします。

6. 昨年度入試からのおもな変更点

- 特別奨学生を選考する(旧)特奨生入試は、12月の実施をやめ、推薦入学試験(1月)のときに行います。
- (旧)学業推薦と(旧)課外・特技推薦をまとめて、学科別に(新)普通科推薦と(新)商業科推薦として募集します。
 なお、従来からのクラブ推薦はそのまま継続します。
- (旧)併願入試は、前期選抜を実施しない県立高校との併願がほとんどであり、実情に合っていないため見直しました。
 そのため一般入学試験次のように変更してこれに対応します。また、(旧)帰国生入試も一般入学試験で対応します。
 - すべての学科・コースの専願・併願を個々に選べるようにしました。
 - 国公立大学をめざす特別進学コースと選抜進学コースの志願者には、5教科の学力検査を課すことにしました。

歴史栄光室への新たな寄贈品

85年前のSP盤校歌レコード等寄贈

「今と歌い方が違う」

このほど、荻原正久氏(第54回卒)より、今から85年前の校歌のレコードと松商野球部後援会バッチが寄贈されました。戦前から長く松商野球部後援会長を務めてこられた父君の故荻原良二郎氏(24回)が所蔵されていたもの。

松本商業学校には、昭和3年の野球部の全国優勝時には校歌がなく、昭和4年2月11日、東京音楽学校教授高野辰之の作詞、信時潔の作曲で完成し発表されました。

野球部は、昭和4年3月、第6回全国選抜中等学校野球大会に4年連続4回目の



▲中央が85年前の校歌レコード、左手前が60周年記念の校歌・応援歌レコード(大沢利光氏寄贈)、右が校歌原譜(額折井謙一・中田朝友氏寄贈)

選抜をされ、大会出場記念として、陸軍戸山学校軍楽隊の演奏と合唱によりレコードが制作されたものと思われま。現在と異なる歌い方がされている個所があり、貴重であり、また興味深いものです。

100余年後の後藤新平「士魂商才」扁額 修復完成

昨年8月末、学校の倉庫の中から「士魂商才」という扁額が出てきました。「士魂商才」は、渋沢栄一によって唱えられた言葉ですが、これは後藤新平男爵によって書かれたものだということが、岩手県奥州市の後藤新平記念館によって確認されました。



▲左が後藤新平男爵の「士魂商才」扁額 右は今井五介翁肖像画

後藤新平は、明治・大正・昭和にかけて行政府政治家として活躍した人物で、台湾総督府民政長官・貴族院議員・南満州鉄道株式会社総裁・逋信大臣兼鉄道院総裁・外務大臣・東京府東京市長・帝都復興院総裁などを歴任した人物ですが、大正2年8月来松して揮毫されたものとわかりました。その年は野球部が創部され、6月には、校舎も上土から埋橋に新築移転されました。新しいスタートを切った商業学校にふさわしいものをということで、今井五介翁の依頼によって書かれたものと思われま。

大きな定規時計、時計博物館で修復中

昨年8月、倉庫から出てきた、縦160センチ、横57センチ、厚さ17センチ、文字盤45センチもある大きな時計を、女鳥羽羽のほとり千歳橋近くにある時計博物館で修理してもらうことになりました。時計博物館によると、これは精工舎製で大正から昭和にかけて作られたものではないかという。昔は正確な時刻が必要な駅や学校官公庁にあった定規時計というものです。が、ねじ山はつぶれ、さびが出て、油も切れて動かない状態でした。古い卒業生によると、戦前、正面玄関を入って階段を上ったと



▲再び時を刻む日がやってくる 懐かしい大きな古時計

ころに掛かっていたと思うとの話があります。当時の写真や由来についてのご記憶のある方はご連絡ください。

「あの頃の考古学」高校生の考古学研究」展に縄文土器など26点展示 平出博物館

平成26年2月23日から3月23日まで、塩尻市の平出博物館で、かつて盛んだった高校の地歴・考古学関係クラブの歴史と成果を振り返る特別展が開かれ、本校からも出土品や資料の提供が行われました。

かつて松商にも地歴部があり、戦後早くから研究雑誌を発行し、松本市立博物館の小松虔氏を指導者として、松本市波田の葦原遺跡の発掘に取り組み、土偶・土器・石匙などの発見など多くの貴重な成果を上げてきました。今回の特別展には、縄文土器12点、土偶4点、土製耳飾り1点、縄文時代石器5点、弥生時代石包丁2点、緑釉陶器皿1点、八稜鏡1点の合計26点が貸し出されました。

特別展「戦争と平和展 近代都市・松本―戦争と軍隊、その遺産」に資料展示 松本市立博物館

平成26年8月2日～9月15日まで、松本市立博物館で特別展「戦争と平和展 近代都市・松本―戦争と軍隊、その遺産」が開催され、松本商業学校が、「教育の戦時非常措置方策」に基づき、機械科・航空機科・金属工学科を置く松本明道工業学校に転換した頃の学園所蔵文書 勤労動員卒業写真アルバム・使用された教科書などが展示されました。



校友

終戦とともに、松本明道工業学校は2年間という短い幕を閉じ、昭和21年4月には再び松本商業学校となりましたが、昭和23年4月には現在の松商学園高等学校となりました。激動の時代でした。

寄贈品受け入れ

◎平成25年9月以降 敬称略

25.10.1 校歌原譜展示用額製作

折井謙一(73回)

中田朝友(62回)

25.10.9 選抜準優勝時写真パネル

長野県立歴史館

25.11.7 創立60周年記念校歌・応援歌レコード

大沢利充(67回)

25.11.8 大塚正夫野球ノート・白誌(3冊)

大塚鴻子

26.7.7 校歌レコード・後援会バッヂ等

荻原正久(54回)

26.8.30 県町木造校舎航空写真絵葉書・合格関係書類一式

市川恵一(67回)

市川氏には当日今井(五介翁)家伝来の火縄銃二丁の手入れをしていただきました。

グラススキー・モーグル 世界で活躍

特設コーナー設置

1年の前田知沙樹さんは、4月入学以来、Jrグラススキーで大活躍。7月から8月にかけてイタリアのトリノで開かれた世界大会の大回転で2位、回転で優勝、スパー大回転で優勝、スパー複合・スパー大回転・回転で優勝。また、同じ1年の荻原和さんも8月オーストラリアで開か

れたモーグルの世界大会でJr2位、総合8位と大活躍。これら輝かしい戦果のトロフィーとメダルを歴史栄光室前の特設コーナーで展示しています。



▲世界の舞台で活躍 輝くトロフィー・メダルの数々

『松商野球部百年史』頒布中

昨年11月、創部100周年記念に編纂された『松商野球部百年史』は、輝かしい歴史を写真約560枚使って親しみやすく構成。通史編では大会の概観や主な試合経過、全公式試合の記録を収載。「松商野球人物誌」、「松商野球ゆかりの人びと」、「データでみる松商野球」、「歴代監督座談会」など興味深く構成されています。

購読希望者には実費頒布5000円(郵送の場合荷造り送料として別途1000円)

【申し込み問い合わせ先】

松商サポート

電話：0263-341-2745

FAX：0263-341-0107

入会金(終身会費)納入状況

平成25年度 入会金(終身会費)納入者名簿

長屋 隼斗	佐倉 涼	西村 奈実	大野 莉佳	高橋 美沙	姥貝 智世	古畑 優輝	上條 泰希	大谷 修平	大嶋 恵莉菜	市川 友佳	113回卒	青木 良浩	90回卒	久保田 嘉道	85回卒	大月 弘士	83回卒	横山 京子	76回卒	小澤 さゆ子	75回卒	福岡 進	65回卒	長嶋 武雄	62回卒	柳沢 恒則	57回卒	橋口 チヅミ	56回卒	草間 祥明	55回卒	宮瀬 悟	53回卒
湯本 早紀	宮澤 佑季	若野 愛矢世	野澤 梨紗	傳田 恭大	3年生	宮下 佳歩	丸山 未来	平澤 日子	佐久間 咲絵	小松平 溪太	田中 由希美	高木 原野	唐澤 愛華	横山 和樹	大久保 祐作	板橋 瑞穂	武井 知葉	瀧川 圭哉	大野 裕未	大月 奈緒子	政岡 真琴	中島 太一	太田 優輝	西峠 友結	川崎 あづさ	河西 優里	渡邊 海里	野崎 真帆	大澤 茅乃子	伊藤 弘葵	長島 健太郎	宮島 蒼人	
平田 紗瑛	原田 花鈴	中村 詩穗	内藤 鴻太郎	田中 雄大	田中 聖大	竹内 瑞紀	大谷 麻衣	原 琳々子	鳥羽 凜咲	塚田 萌木	小宮山 貴也	石黒 あかね	原井 雄多	佐伯 瑠果	北原 将門	川上 愛未	岩垂 謙吾	岩館 百香	山岸 麻希	丸山 瑠佳	合津 嵩人	内堀 知美	百瀬 亜子	戸井田 梨佳	榎葉 陽奈	一柳 滯	輪湖 紅音	モラー ド華	星野 愛里沙	塩入 瑠偉	三溝 晴恵	上原 亜弓	
薨 祐太	降旗 優希	中澤 穂乃香	大槻 和生	縣 勇貴	福澤 花緒里	中澤 克己	多田 優也	柴田 光	木藤 岡光	唐木 智哉	上條 紗季	市村 嵩志	和 田 遼	吉原 緋奈子	山本 穂	丸山 和真	神戸 美月	神戸 美月	川久保 帆南	金丸 萌子	石腰 実由	秋 克裕	東本 珠佳	竹内 貴康	滝沢 佳世	倉科 桃子	北村 聡美	片桐 明衣	河西 ほのか	浅原 花音	百瀬 日向子	三村 愛実	
大月 未知也	宮下 壮太郎	三原 のぞみ	荒井 智美	半戸 大輝	河西 勇介	大久保 麻衣	伊藤 裕太	新井 あすか	永井 綾	齋藤 勇貴	中嶋 洸人	赤津 みなみ	2年生	山添 柚衣	矢下 未桜	村山 佑樹	平林 歩	下川 聖斗	上條 友梨子	山口 紗奈	西村 知紗	中村 直人	中島 健登	百瀬 真由	岡田 佳菜子	阿部 倫太郎	村崎 哲郎	所 篤希	奥原 友里	山脇 友莉			

望月	大暉	釜洞	真優	山本	健太	日野	正寛	竹内	あやか	倉沢	果歩	桑原	雅斗	原	美咲
海川	あづみ	上條	彩実	若松	真琴	村石	悠良	武田	豊	小西	勝崇	小林	玲菜	藤野	竜洋
高橋	梨希	岸田	弘	牛越	彩夏	百瀬	惇平	田玉	拓己	小山	菜々子	高山	さつき	松岡	崇元
山田	美千穂	甲村	将己	内川	尚哉	森	菜々子	中嶋	愛弥	櫻井	優香	田中	大介	水口	由葵
滝沢	真美	小林	知裕	岡山	永遠	山崎	優真	平丸	獎真	武居	博貴	西澤	羽純	宮島	修
中野	悠里奈	小林	みくる	小沢	孝洋	安藤	伶	丸山	聡太郎	中島	礼道	深澤	萌恵	村松	敦矢
松浦	柚果	佐藤	悠樹	北原	星美	井口	壹成	三井	亜莉沙	平澤	礼展	丸山	裕輝	大橋	美沙季
高野	真希	清水	恒陽	北原	悠太郎	小澤	日向	山口	沙月	丸山	結希	山口	樹々	北角	菜々見
中村	優希	下條	愛子	熊谷	賢人	上條	ひとみ	横山	美希	三宅	浩生	山崎	智哉	熊谷	拓真
田中	晴之輔	高松	萌子	黒岩	懸	上條	里恵	秋元	優香	村上	加奈	横山	慎一	佐藤	ひかり
堀内	万優子	瀧澤	夏海	小林	夏輝	窪田	稔哉	石田	真麻	柳澤	和宥	宇津木	孝司	武内	拓未
丸山	文葉	竹田	真希	高木	祐太郎	小林	璃呼	大澤	真穂	山口	尚志	折橋	翔太	竹田	里緒
天野	由希	鳥羽	美宇	塚田	隆文	島田	恭汰	大塚	雨音	山崎	美優	北原	星	中谷	涼
小堺	レオナ	藤原	未奈	出口	ケリー	滝沢	健太	大平	恭輔	大日方	桜	関	花理	藤澤	茜
酒井	祐太郎	二木	真碧	手塚	俊輔	中村	洸平	萩原	金井	絵理乃	高橋	悠吏	百瀬	百瀬	雅
米窪	千晶	古田	梨紗	寺井	莉桜	二村	果歩	小野	寛貴	上條	智哉	高山	直人	山田	雄哉
宗田	夏季	茂澄	あやの	梨本	雄斗	花岡	萌	金原	混乃	窪田	芽生	竹花	黎	横前	智規
竹中	渉	渡邊	拓磨	西峠	有紗	濱地	一輝	北島	輝心	倉橋	瑞樹	中村	春斗	吉田	郁也
永井	邦憲	市川	輝	萩野	香奈	樋口	廉士	北野	慧	竹村	有紀	成澤	稜	鮎澤	瞳果
平澤	幸大	岡本	莉歩	町田	早耶香	平林	亜海	小岩井	友貴	柘植	来南	増子	良平	青森	洗太
平林	愛	小林	彩夏	若林	陸	舟田	智奈	小西	はな子	西山	あかね	召田	侑希	井澤	和哉
星野	瞳	杉本	壮矢	阿藤	圭吾	宮嶋	隼平	古牧	友陽	洞	和樹	百瀬	周平	小倉	望里
横内	健汰	大丸	英利佳	飯田	千裕	山本	桂太	塩入	龍斗	丸山	大輝	横内	拓	菊池	彩音
塩入	萌恵	高橋	茉由	稲村	夢香	相澤	璃子	筒井	彩香	柳澤	真咲	小野	舞夏	倉石	朗
一年生	田中	日奈子	遠藤	利佳	市川	友香	中村	さくら	山崎	衣里子	小林	彩七	小出	大世	
	手塚	雅也	大久保	慶乃	遠藤	裕太郎	平林	愛揮	吉田	あかり	小林	みか	小須田	智香	
	中島	亜海	小川	未来	大久保	幸乃	前田	知沙樹	相澤	友暉	佐野	陽菜	志村	愛佳	
	宇留賀	希	平岡	亜稀	唐澤	康平	大島	成未	吉田	杏奈	青柳	穰	柴原	祥生	
	逸見	奈那	志村	愛佳	増田	飛政	本山	慶一							
大池	葉奈	藤森	夕可	川上	航	奥平	千咲稀	井澤	春奈	有賀	千恵	城取	諒	増田	飛政
太田	健斗	前田	美紅	北川	万里子	上條	匠	石田	寿幸	海野	瑞葉	高山	曜生	本山	慶一
大谷	実紗	前山	史帆	北澤	友理	小松	蓮	井出	恒	遠藤	祥瑛	手塚	稜介		
奥田	咲季	丸山	愛生	小林	芽	渋谷	琴美	遠藤	弘太郎	大塚	桃	永田	凌我		
小野	詩穂	宮木	楓	鈴木	里菜	高沢	朋代	加藤	瑞己	川根	峻太郎	中村	有友子		
加勢	妃南	矢野口	弘乃	竹内	菜々	高野	友陽	河野	智哉	栗和田	悠	林	優基		

本年度の入会金(終身会費)の納入状況は上記の通りです。各号に納入者のお名前を掲載しております。

本号には、平成25年5月1日から平成26年8月31日までの納入者名を掲載しました。

尚、維持年会費は、平成25年4月1日から平成26年3月31日までの納入者名の掲載です。

ご協力に感謝しますと共に、厚くお礼申し上げます。

最後に、入会金(終身会費)・維持年会費未納の方には、納入のご協力を頂きます様、お願い致します。

※ゆうちょ銀行での振込みの場合

口座番号 00590-4-12388

口座名義 松商学園高等学校校友会

入会金(終身会費) 2万円

※お問い合わせは

松商学園高等学校校友会事務局

TEL 0263-34-2724

FAX 0263-34-0107

中国料理 百老亭

出井 健二 (66回卒)
出井 健太郎 (95回卒)
0263-32-4220

(有)本郷商店

本郷 剛史
(80回卒) 0263-64-2202

浅輪食糧店

浅輪 周平
(54回卒) 0263-25-1349

(有)ミヤサカ印刷

宮坂 勲
(短15期卒) 0263-47-3017



校友

平成25年度維持年会費納入者名簿																																						
卒業回数																																氏名						
50	49	49	48	48	47	47	46	45	44	44	43B	43B	43A	43A	43A	43A	43A	42	42	42	41	40	40	39	39	38	38	37	37	37	36	35						
赤穂角美	上條寿一	湯本信一	宅間利男	池田和正	古畑淳水	上條博明	中野袈裟吉	柳澤茂作	宮坂哲夫	大久保久治	中野芳昭	太田保夫	山下秀彦	丸山昭二	白木隆司	酒井登	小松保夫	西牧芳二	等々力宣	岩測静守	手塚弘	洞澤満	沢谷宗市	野口宏	瀧澤純一郎	布野榮一	飯沼幸雄	西牧美知雄	太田一登	伊藤善介	春日一男	田中壽						
55	55	55	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	53	53	53	53	53	53	53	53	53	52	52	52	52	51	51	51	51	51	51	51	50	中野学				
小沢隆夫	小澤晃	上原陳重	横山由行	矢彦澤照弘	宮川邦子	松澤廣幸	平林慶治	花村薫平	永原邦夫	鳥羽真男	腰原春郎	大野雄	横内由光	宮原章夫	藤森美武	原田竹雄	窪田森男	久保田孝次郎	清井宗之助	遠藤覚之進	井ノ口忠教	青木忠嘉	洞澤岩雄	西澤和三郎	中村修二	三代澤孝	山崎弘之	柳沢幸夫	百瀬富康	百瀬謙吉	田中豊	上原貴	浅原旭	浅原博				
60	60	60	60	60	60	59	59	59	59	59	59	59	59	59	58	58	58	58	58	58	57	57	57	57	57	57	56	56	56	56	56	56	55	55	55	55		
増澤基至	小松登行	北野貴久	伊藤雅子	石川紘進	飯沼貴光	宮澤逸雄	深田功	原山祐豊	鳥山祐清	塩原敏彦	近友繁人	大井口光	青柳清史	百瀬紀六	林野博夫	中野富八	長崎尚	塚藤治	齋藤	小岩井	宮澤靖直	古田憲子	手塚恵修	小島修	上條真規	上嶋恒徳	望月正司	松田充	斎藤富陽	小林伸年	小林昌子	腰原黎一	松村延公	立澤鶴男	佐原千鶴	唐木正射		
64	64	64	64	64	64	63	63	63	63	63	63	63	63	62	62	62	62	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	60	60	60	60		
田口敏子	高橋忠久	高橋慈	清沢幸郎	鎌倉太一	岡田幸雄	樋口次郎	二村孝澄	仲林英彦	高橋倫彦	曾根真澄	関俊之	小松久夫	石川義夫	塚田文雄	鈴木正勝	白沢公穂	片瀬増穂	吉澤博文	丸山洋治	永田洋治	坪田常泰	田中基	高根勝年	関沢威彦	杉田恒子	清澤和子	笠原二	小沢勇	岡部勲	市川孝子	赤羽尚夫	青木充久	本山俊之	南山巖	丸山友昭	丸山谷義一		
67	67	67	67	67	67	67	66	66	66	66	66	66	66	66	66	66	66	66	65	65	65	65	65	65	65	65	65	64	64	64	64	64	64	64	64	64	64	
河原秀俊	川上敏子	上野正	大友伸二	大沢利充	大沢信夫	犬飼明夫	伊藤秀博	村上秀夫	宮澤一郎	林新一郎	中村忠男	塩原良代	塩原文夫	小澤隆一	小澤格	白沢雄	岩岡伸文	犬飼理二	出井健二	山崎弓子	山崎文隆	百瀬啓司	茂木進	福岡久子	須山健之	鈴木健一郎	北澤潤一郎	横山秀健	村上秀健	宮重芳子	丸山茂子	本間恵子	二本芳郎	原田知治	中沢成美	田中昭光		
73	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73	72	72	72	71	71	70	69	69	69	69	68	68	68	68	68	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	
米山多鶴子	吉澤稔彦	山本健寛	山本健治	村田泉	本庄興久	中野忠章	小松章治	小林謙治	河原地直人	岡江生子	村山とき子	長岡忠二	滝澤尚俊	藤原文子	小岩井正巳	松澤利明	藤原広志	鳥居とし子	田内光一	岩下修巳	耳塚喜門	野本和男	斉藤日出夫	兄玉妙子	北沢洋一	望月明子	薮知子	宮島治美	松崎秀夫	松崎久子	橋倉正守	中平寿文	田中邦明	竹内久二	小林義正	久保田正文		
101	100	99	99	99	98	97	97	96	96	94	94	90	87	87	86	84	84	83	82	81	80	79	79	79	78	77	76	76	76	75	75	75	75	75	74	74	74	74
矢ヶ崎裕治	鈴木裕一	谷田部亜矢子	谷田部和良	岩下竜也	中谷貴子	本間友美	岩田功一	持田裕樹	小山鉄平	福嶋義明	鷹野依久	田中誠	唐木森	今西徹	荒井達雄	日詰洋司	上島哲也	井口恒夫	北條史朗	百瀬義典	宮下秀保	須田正幸	石田隆幸	吉原邦子	金子美由紀	横山京子	宮下敏彦	飯利清忠	横山正志	中澤一雄	小山直子	小山恵嗣	太田克彦	太田章	宮澤志江	池澤晃司		
										112	112	112	111	111	111	111	110	110	109	109	108	108	107	106	105	105	105	104	104	104	103	103	103	102	102	102	101	101
										中村拓実	竹内しおり	小林侑介	井原将吾	山田弥生	松下美奈	清田匡駿	青柳悠太	山口翔大	小松希平	松本信宏	横山愛実	壇下信幸	宮浦来澄	山深真澄	中平大志	小林史恵	横山勇太	横山太哉	山本雄哉	谷田部健太郎	黒田彩有里	壇田剛之	西倉光人	太田貴久	江口尚志	山崎昂太郎		

尚、ご納入の際には、維持年会費は一口2,000円（一口以上でお願いします）

今回の会報（39号）と一緒にゆうちょ銀行の払込取扱票を同封しましたのでご活用下さい。

学籍番号（会員番号）、卒業回数をご記入ください。（学籍番号は封筒の宛名欄の下にある数字です）

*** 納入は平成27年3月末日までにお問い合わせ致します。**

平成26年 総会

平成26年5月17日（土）午後5時30分より松本東急インにおいて、平成26年松商学園高等学校校友会総会及び懇親会が多数のご来賓と校友のご出席を頂き盛大に開催されました。平成25年度決算・平成26年度予算・平成26年度事業計画につき承認されました。次のとおりご報告致します。

平成25年度決算報告書・平成26年度予算書

決算：自 平成25年4月1日・至 平成26年3月31日
 予算：自 平成26年4月1日・至 平成27年3月31日

【一般会計】

収入 (単位:円)		
科 目	H25年度決算額	H26年度予算額
前年度繰越金	1,461,414	521,581
維持年会費	847,500	900,000
総会費	300,000	350,000
預金利息	64	100
雑収入	332,000	350,000
入会金(終身会計)繰入	24,230,859	5,500,000
合 計	27,171,837	7,621,681

支出 (単位:円)		
科 目	H25年度決算額	H26年度予算額
総会費	540,387	900,000
会議費	345,093	350,000
会報発行費	2,428,969	1,800,000
委員会活動費	53,790	55,000
組織活動費	305,376	500,000
特活奨励費	725,000	750,000
記念品費	161,120	192,000
慶弔費	170,000	200,000
事務委託費	960,000	960,000
事務局費	204,846	150,000
通信費	172,205	270,000
旅費	—	10,000
リース料	133,350	132,300
振込手数料	34,055	36,000
印刷費	—	30,000
連合会負担金	—	50,000
予備費	416,065	1,236,381
野球部創部100周年特別寄付金	20,000,000	—
次年度繰越金	521,581	—
合 計	27,171,837	7,621,681

【終身会計】

収入 (単位:円)		
科 目	H25年度決算額	H26年度予算額
前年度繰越金	29,415,412	9,120,490
入会金(終身会費 在校生)	3,740,000	6,500,000
入会金(終身会費 卒業生)	410,000	500,000
預金利息	52,632	26,000
合 計	33,618,044	16,146,490

支出 (単位:円)		
科 目	H25年度決算額	H26年度予算額
一般会計へ繰出	24,230,859	5,500,000
入会金(終身会費)返金	240,000	300,000
振込手数料	5,775	6,000
振込手数料	20,920	30,000
次年度繰越金	9,120,490	10,310,490
合 計	33,618,044	16,146,490



手打そば あるぶす 齊 川 洋 (69 回卒) 0263-46-1471	大和産業(株) 青 柳 保 (53 回卒) 03-3970-6623	(株) マル井 井 口 浩 司 (81 回卒) 0263-72-2562	久保田容器工業(株) 久保田孝次郎 (53 回卒) 0263-26-1232
(株)佐藤ボデー製作所 佐 藤 古 寿 (65 回卒) 0263-25-4832	(有) 榎木野 吉澤 麻 斗 (105 回卒) 0263-47-4741	鳥居プロパン 鳥 居 と し 子 (69 回卒) 0263-46-1872	



平成 26 年度 事業計画

4月	会計監査	10月	三役会 事業活動委員会 総務企画委員会
5月	常任役員会・学年代表幹事・支部長との合同会議 平成26年度定期総会・懇親会「松本東急イン」 三役会	11月	常任役員会・学年代表幹事・支部長との合同会議
6月	三役会(ゴルフ大会等について) 女性支部設立について 校友会役員と松商学園高等学校 (校長・教頭・事務長)第1回懇談会	12月	三役会
7月	常任役員会 組織活動委員会 事業活動委員会 全国大会出場選手特別活動奨励金贈呈式	H27. 1月	常任役員会
8月	事業活動委員会	2月	校友会役員と松商学園高等学校 (校長・教頭・事務長)第2回懇談会
9月	第20回松商学園高等学校校友会ゴルフ大会 (穂高カントリークラブ)平成26年9月6日(土) 事業活動委員会	3月	事業活動委員会 松商学園高等学校卒業式に於いて卒業生へ 記念品贈呈(証書入れ丸筒) 全国大会出場選手特別活動奨励金贈呈

平成25年度校友会支部・学年会活動報告

◆ 支 部 会 ◆

- ・平成25年6月15日 京浜校友会総会 アルカディア市ヶ谷
- ・平成25年6月29日 南信会総会 仙岳

◆ 学 年 会 ◆

- ・平成25年8月14日 95回同期会 百老亭
- ・平成25年9月7日 82回生卒業30周年記念式典 ホテルブエナビスタ

平成 27 年 松商学園高等学校校友会総会のご案内

期 日：平成 27 年 5 月 23 日 (土) 総 会：午後 3 時 30 分

会 場：松本東急イン 懇親会：午後 5 時

(松本市深志 1-3-21 電話 0263-35-3333)

当番幹事：女性支部と卒業回数下一桁 2(62・72・82・92) 回の
皆様、ご協力をお願い致します。

(株)ホテル モンターニュ 0263-35-6480	(有)エス・エヌ 服 部 公 威 (70 回卒) 0263-35-1195	(株)ホテルおもと 山 本 浩 司 (70 回卒) 0263-46-2385	(株)成進社印刷 腰 原 春 郎 (54 回卒) 0263-32-2301
(株)田内工務店 田 内 光 一 (69 回卒) 0263-58-2275	(有)佐藤保険事務所 佐 藤 公 則 0263-47-7500	(有)小山はかり工場 小 山 恵 嗣 (75 回卒) 0263-25-3740	(有)中平工業 中 平 寿 文 (67 回卒) 0263-47-0006
(有)丸信商会 丸 山 栄 三 (53 回卒) 0263-32-4568	(有)メガネ専門店フキ 落 沢 正 紀 (59 回卒) 0263-35-3289	(株)コクエイ 荒 井 達 雄 (86 回卒) 0263-27-0033	

第82回生

卒業30周年記念式典を終えて

実行委員長 手塚 貴雄

松商学園を卒業して30年の歳月が過ぎ、伝統の30周年記念事業を開催させて頂きました。2年前から組織化を意識し各クラスの同級会を頻繁に開催していただき、平成25年9月7日ホテルブエナビスタにて懐かしい面々と久しぶりの再会を果たすことができました。式典当日は藤原理事長、花村校友会長をはじめ、金井校長先生、在学当時担任だった5人の先生方。そして81回生・83回生の各代表幹事と今回特別に賛助いただいた井筒信一様（ヴァイオリン型時計制作）にご列席いただき、総勢154名での記念式典・祝賀会を華々しく開催することができました。

テーマとして「あの原点をもう一度」と題し、82回生の団結を意識しつつ目的・目標を明確にし、30年が過ぎた今、母校とそこで学ぶ後輩へ当時受けた支援、恩恵をお返しする事。そしてその環境作りの援助をする一方で、原点である私たち自身の輪をもう一度見つめ直すことで、今後の人生観を共に考える良い機会となったことも事実でした。

今回私たちは、諸先輩方が長きに亘り継承されてきた基金への寄付という形から、82回生のカラーを出した記念

品を贈りたい旨を学校側とも協議し、体育館に額縁入り校歌（筆…高野辰之氏）と、正面玄関にヴァイオリン型時計を贈呈させていただきました。この記念品のポイントは文化財である松商学園の校舎解体時に出た廃材となるべく床材を再利用し、卒業生全員が歩いた歴史ある材料を用いている点です。松商学園の伝統をこのような形で表現できたことに82回生全員が満足している傍ら、前例のないあり方を認めてくださった関係者の皆様に御礼申し上げます。

式典では当時に見立てた応援団指揮による校歌斉唱。そして記念品贈呈を行い、「伝統の鍵」を無事83回生に引き継ぎました。その後の同窓祝賀会では先生との思い出話や来賓方との歓談にクラスを越えた交流がいたる所で見られ、良い意味で収拾がつかなくなる状況でした。終盤での盛りあがりを見せた頃、赤羽勝巳副実行委員長作成のビデオが上映されました。その内容に懐かしさと感動のあまり涙を流す人も多く見られ30年間のそれぞれの思いや背景を感じられる一幕であり、あの原点が垣間見られた気がしました。

この記念事業を通じて感じた事は、

松商学園を卒業して誇りに思えること、松商学園が大好きなこの仲間と共にできた3年間の懐かしむだけではなく、この学びと感動の涙をこれから的人生にどのように役立てていくのか見据えることだと思いました。

最後になりますが、母校のご繁栄とご健勝をお祈りしつつ、この事業に惜しみないご協力を頂いた実行委員の皆様さまには心から感謝致します。ありがとうございました。



83回卒業生 全員集合!

私達も今年（平成26年）、卒業30年を迎えました。皆様夫々の分野でご活躍のことと拝察いたします。先輩方より代々受け継いでいる伝統行事の「卒業30周年記念式典」を、下記のとおり行ないますので83回卒業生の皆様のご参加をお願い致します。

①記念式典

期日：平成26年11月22日（土）
受付：午後5時00分
開始：午後5時30分
会場：ホテルブエナビスタ
松本市本庄1-2-1 0263-37-0111
備考：旧担任の先生を招待致します。

②事業（後輩へ奨学金贈呈）

目標：1,000,000円

【お問い合わせ先】

式典実行委員長 大月 弘士（5組）



喜寿の祝いに集う

我ら同期生347名は、昭和31年3月の春、世相はまだ復興期にあり、進学出来る者は一割に満たなく、大半は、即社会へ巣立っていった。背広を1着買うのに3、4ヶ月の給料が必要な頃、人生のスタート離陸した。

以来懸命にフライトを続け現在も現役で頑張っている者、無事定年を迎えて一服や悠々自適等それぞれであるが、その間の様々な体得はずっしりと重く貴重な財産である。地元幹事会ではつづつ着陸体制を考えたら話題となり、同期会開催の発想となった。

早速、実行世話人会を立ち上げ、学年代表幹事の佐渡友俊夫君を会長に準備を始めた。

名目は、喜寿を祝う集いとし9月23日(秋分の日)美ヶ原温泉ホテル翔峰に会場を決めた。

当日は、48名が出席、逝去した67名のご冥福を祈り、当時生徒会長の青柳旌紀君に乾杯の音頭を依頼、彼は、松本大学・中高一貫の秀峰等の新設を挙げて、学校法人松商学園の益々の隆盛を称え音頭をとった。6時間宴となり、積みもった会話のやり取りは、用意したカラオケの力の字も出ず旧交はしっかりと温められたと思う。

終了予定の8時は瞬く間におとずれ全員で校歌を3番まで歌った。3番の

正しく強く生きさんが願い…までくると感涙に声が詰まってしまったが、集いの会は、無事終了した。

翌日は、母校栄光室の見学である。

希望者20余名は、校友会館を訪ね、松商サポーター中沢事務局長の親切な配慮で、教頭の輪湖先生が案内役を引き受けてくれた。「硬式野球部創設100周年」事業に我々も参加したが、その雨天練習場やトレーニングセンター等を案内してもらい、そこに足立監督も駆け付けてくれて、つい、甲子園で勝利の校歌を…と懇願してしまった。圧巻は、今井五介翁の立像を久々に拝めたことだ。

続いて栄光室は窪田先生から、丁寧に案内してもらえた。歴史ある伝統の深さ、栄光の高さに触れ、母校に一層の強い愛校心を共有した。松商サポーター中沢事務局長に心から感謝申し上げ散会となった。



松商南信会の活動報告

高校会長 神林 守夫
支部長 小口 俊彰



南信会 小口支部長

松商南信会は大正2年、諏訪地区を主体として発足しました。現在会員は600余名を数え、茅野支部から下伊那支部の広範囲な地域に支えられ活動を行っています。恒例の定期総会は例年6月となっていますが、本年もご来賓として、藤原理事長、久保田校友会長、百瀬学校長、高橋法人事務局長、出井硬式野球部後援会長にご臨席いただき、母校の様子をお聞きしながら、会員相互の親睦を重ねております。

運営は会員から年会費2000円の協力をいただき、規約に則り、役員会、総会の決議を経て活動をしております。会費の納入も増加傾向にあり、会員には心から感謝をしている次第です。会費納入者には、総会等の報告書を送付し、ご協力の御礼に代えさせていただきます。また、会員には教育施設拡充募金や甲子園出場募金等に多大なご協力もいただいております。

今後は本会の方針に沿って、女性支部及び青年支部の組織化に取り組み、なお一層の活動の充実を図って参ります。
(事務局…北澤潤一郎)

よオ～

元気だったかい

第71回卒業生(昭和47年3月卒業)還暦記念同窓会のお知らせ

日時：平成27年2月7日(土) 午後4時30分集合
場所：深志神社「梅風閣」
代表世話人：丸山高樹
学年代表幹事：吉江雄二 090-4701-6993 (問い合わせ先)

第20回

松商学園高等学校

校友会ゴルフ大会

平成26年9月6日(土)第20回校友会ゴルフ大会が、穂高カントリークラブに於いて開催されました。

天候が不安定で9月に入ってもぐずついた日が多く、当日の天候が心配されましたが、前日とはうって変わり穏やかな天気に恵まれました。

参加者も前回の大会よりも22名多い165名の参加をいただき、スタート時に各組ごとの写真撮影も行い、20回の記念大会にふさわしい盛大なゴルフ大会となりました。

大会後に行われた表彰式では個人戦においては、72回卒業の篠田泉さんが、学年対抗においても72回卒業の皆様が、又支部対抗は豊科支部の皆様方が優勝をはたし、久保田校友会長より「校友会長杯」「松商学園理事長杯」及び「景品」が授与されました。

今大会も協賛金・協賛品(下記協賛一覽参照)を多くの皆様方にいただき、それぞれの賞として参加者の皆様方に差し上げ大変喜ばれました。協賛者の皆様方には心より感謝申し上げます。

今大会も昨年に引き続き表彰式・懇親会の最後に、参加者全員と中平校友会事業活動委員長(校友会副会長)とのじゃんけんを行い、「じゃんけん大将」として32型のテレビが、又今回は20回の記念大会ということもあってさらにもう1台「ビックリ大将」として計2台獲得出来る「じゃんけん大会」も企画され、最後まで盛り上がった大会となりました。

次回大会も、今大会以上の校友の皆様のご参加をお待ちしております。



成績は左記の通りです

個人戦		団体戦(学年対抗)		団体戦(支部対抗)	
優勝	準優勝	優勝	準優勝	優勝	準優勝
篠田 泉	田中 嘉隆	72回 卒	64回 卒	豊科支部	穂高支部
飯田 博文	中平 寿文				
百瀬 登	湯川 治宣				
百瀬 浩安	本田 富保				
金澤 悦司	手塚 正				
湯川 治宣	金澤 悦司				
百瀬 登	百瀬 浩安				
中平 寿文	飯田 博文				
田中 嘉隆	篠田 泉				
72回	58回				
72回	72回				
67回	64回				
67回	69回				
66回	66回				
湯川 治宣	64回				

協賛者一覽(敬称略)

・ 藤原一二理事長	48回	・ 丸谷義一	60回
・ 花村薫平常務理事	54回	・ 福岡 進	65回
・ 横山公一常務理事	57回	・ 丸山正芳	72回
・ 青柳 保常務理事	53回	・ 穂高カントリークラブ	67回
・ 望月宗敬常務理事	61回	・ (株)信濃グランセローズ	58回
・ 久保田孝次郎校友会会長	53回	・ (有)小山はかり工場	75回
・ 矢口嘉通京浜校友会会長	63回	・ (有)清水製麺所	83回
・ 中平寿文校友会副会長	67回	・ (株)松本山雅	83回
・ 鳥居とし子校友会副会長	69回	・ (株)コクエイ	86回
・ 高山一栄	56回	・ 読売新聞	



あとがき

戦後最悪の山岳噴火の大惨事・御嶽山の噴火、自然とは恐ろしい事です。秋風も身に染みる今日、空を見上げれば噴煙。犠牲者の皆様には心よりお祈り申し上げます。

本年も年1回の会報を発行させていただきました。実感のわかない経済と歯止めの効かぬ少子化の流れの中、私学松商学園高等学校は、先の50年、100年を見据えて頑張っています。校友の皆様方にもご協力を頂き一層の御支援をお願いするところです。

秋とはいえ寒さも加わる昨今、皆様方がご健勝でありますよう、切に御祈念申し上げます。

事業活動委員会一同・T.N

おくやみ

中垣 寿彦(85歳)

松商学園高校元教諭

平成25年11月18日

逝去されました

羽田 保男(71歳)

陸上部クラブ指導員

平成26年4月13日

逝去されました

謹んでお悔やみ申し上げます。

インターネットで
松商学園高等学校校友会にアクセスできます！

●ホームページ http://www.matsu.ac.jp/matsusho_k
●メールアドレス kouyukai@matsusho-h.ed.jp